

令和7年度シラバス

文化学園大学保育専門学校

科目名					授業の種類	授業担当者
子ども家庭福祉					講義	戸谷佳子
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修	
1	2	30	15	前期	幼免:選択	保育士:必修
<p>[授業の目的・ねらい] 子ども家庭福祉の目的と役割について理解し、説明できる。子ども家庭福祉の現状と課題について理解し、説明できる。子どもを取り巻く環境について理解し、説明できる。子ども達が安全に暮らし、健康に育つ環境づくりの支援について社会の仕組みや施策を理解し、自ら問題意識を持つ。</p>						
<p>[授業全体の内容と概要] 子ども家庭福祉の目的と役割、子ども家庭福祉の現状と課題、現代の子どもの問題について理解し、子ども達を守るシステムを現実の社会の分析の中から学ぶ。</p>						
<p>[受講上の注意事項] 受動的に聞くのではなく、積極的に問題意識を持ち、身近な問題として捉え、授業に臨んでください。</p>						
[使用テキスト] 図解で学ぶ子ども家庭福祉 萌文書林				[評価基準] 授業内・外の課題と小テスト		
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]						
回	項目		授業内容			
1	子ども家庭福祉の概要		子ども家庭福祉の理念と懸念			
2	子どもの権利		子どもの権利を護るとは			
3	子ども家庭福祉の歴史		諸外国と日本の子ども家庭福祉の歴史			
4	子ども家庭福祉の制度		子ども家庭福祉の法律			
5	子ども家庭福祉の行財政		実施機関と施設			
6	子育て支援サービスと児童健全育成		エンゼルプランから子育てビジョンへ 健全育成施策			
7	母子保健サービス		母子保健の理念、取り組み			
8	保育サービス		保育所と待機児童、保育サービス			
9	社会的養護		社会的養護とは・代替養護			
10	ひとり親家庭への福祉		ひとり親家庭の現状・家庭福祉サービスの概要			
11	児童虐待とDV		虐待とDV			
12	障害のある子どもの福祉		新たな福祉観と「障害」観、福祉施策			
13	情緒障害、少年非行問題		情緒障害とは・非行少年への対応			
14	子ども家庭福祉の専門職と連携		連携の重要性と留意点			
15	まとめ		課題とまとめ			
実務教員としての経歴						
実務経験と授業の関連						